

Rotary

2019-20 年度 国際ロータリーのテーマ

ロータリーは世界をつなぐ

2019-20 年度国際ロータリー会長  
マーク・ダニエル・マローニー  
RI 2630 地区 岐阜東濃グループ



題字：吉川義康

### 例会プログラム

1. 開会点鐘
2. ソング「我等の生業」
3. ゲスト・ビジターの紹介
4. 食事と交歓
5. 会長の時間
6. 出席報告 例会運営委員会  
ニコボックス発表 親睦委員会
7. 委員会報告、幹事報告
8. 卓話 松田周一 パスト会長 国際交流委員会
9. 閉会点鐘

### 卓話者紹介



パスト会長 松田 周一君

卓話演題  
「ロータリークラブと私」

生年月日 昭和14年(1939年)1月5日  
 ロータリー歴 1979年 1月 入会  
 第40期 1997年～1998年度  
 副会長  
 第42期 1999年～2000年度  
 会長  
 2016年7月より ゴールド会員  
 マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

### 会長の時間



2019-2020 年  
第 62 期 中津川ロータリークラブ

会長 吉川 義康

### 『三重RC訪問にあたり』

10月18日に、三重RCの例会に中津川RCの会員及び家族の23名が参加してまいります。

三重RCとの最初の姉妹クラブ提携が1969年1月24日ですので、今年は50年という記念すべき年になります。これも姉妹クラブ提携以来の両クラブ先輩方のご尽力と熱意によるものです。改めて敬意を表します。

今年の三重RCは、国際ロータリーのグローバル補助金奉仕プロジェクトとして、花蓮地区玉里栄民病院に医療設備機器を寄贈する社会奉仕活動を行います。そして、中津川RCは三重RC 吳存富会長、何存発国際委員長からの要請により、援助国提唱者になることを承諾しました。

今回の訪台により「奉仕の精神」で結ばれた両クラブ会員の親交と両国間の理解、友好を深めてまいります。



10月中旬 松本市上高地(標高約1500m)河童橋付近からの穂高連峰岳 撮影 原 眞平君

### 友愛の席

中津川銘菓「中津川栗きんとん」

七福の栗きんとんは栗粒いっぱい、ほどける美味しさ。3種の粒の大きさで楽しむ食感とお口の中で広がる程よい甘さと栗の風味をお楽しみくださいませ。 七福

